

日出町告示第10号

平成22年第1回日出町議会定例会を次のとおり招集する

平成22年2月16日

日出町長 工藤 義見

- 1 期 日 平成22年2月22日
- 2 場 所 日出町議会議事堂

開会日に応招した議員

安部 三郎君	田原 忠一君
森 昭人君	上野 公則君
後藤 佑君	白水 昭義君
佐野 故雄君	佐藤 済江君
佐藤 隆信君	荒金 啓治君
城 美津夫君	佐藤 克幸君
相原 正和君	笠置 弘君
笠置 久夫君	佐藤 二郎君

2月24日に応招した議員

3月5日に応招した議員

応招しなかった議員

なし

平成22年 第1回(定例)日出町議会会議録(第1日)

平成22年2月22日(月曜日)

議事日程(第1号)

平成22年2月22日 午前10時00分開会

開会、開議の宣告

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 諸般の報告

日程第4 行政報告

日程第5 委員長報告

質疑・討論・採決

日程第6 議案第1号 平成21年度日出町一般会計補正予算(第4号)について

日程第7 議案第2号 平成21年度日出町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)について

日程第8 議案第3号 平成21年度日出町簡易水道特別会計補正予算(第2号)について

日程第9 議案第4号 平成21年度日出町公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)について

日程第10 議案第5号 平成21年度日出町老人保健特別会計補正予算(第3号)について

日程第11 議案第6号 平成21年度日出町漁業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)について

日程第12 議案第7号 平成21年度日出町農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)について

日程第13 議案第8号 平成21年度日出町介護保険特別会計補正予算(第4号)について

日程第14 議案第9号 平成21年度日出町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)について

日程第15 議案第10号 平成21年度日出町水道事業会計補正予算(第1号)について

- 日程第16 議案第11号 平成22年度日出町一般会計予算について
- 日程第17 議案第12号 平成22年度日出町国民健康保険特別会計予算について
- 日程第18 議案第13号 平成22年度日出町簡易水道特別会計予算について
- 日程第19 議案第14号 平成22年度日出町公共下水道事業特別会計予算について
- 日程第20 議案第15号 平成22年度日出町老人保健特別会計予算について
- 日程第21 議案第16号 平成22年度日出町漁業集落排水事業特別会計予算について
- 日程第22 議案第17号 平成22年度日出町農業集落排水事業特別会計予算について
- 日程第23 議案第18号 平成22年度日出町介護保険特別会計予算について
- 日程第24 議案第19号 平成22年度日出町後期高齢者医療特別会計予算について
- 日程第25 議案第20号 平成22年度日出町水道事業会計予算について
- 日程第26 議案第21号 日出町公の施設の指定管理者の指定の手続き等に関する条例の制定について
- 日程第27 議案第22号 二の丸館の設置及び管理に関する条例の制定について
- 日程第28 議案第23号 職員の給与に関する条例等の一部改正について
- 日程第29 議案第24号 小学校の設置に関する条例の一部改正について
- 日程第30 議案第25号 事務の委託に関する協議について
- 日程第31 議案第26号 あらたに生じた土地の確認について
- 日程第32 議案第27号 字の区域の変更について
- 日程第33 議案第28号 損害賠償の額を定めることについて
- 日程第34 議案第29号 土地の取得について
- 日程第35 議案第30号 物品の購入について
- 提案理由の説明
- 日程第36 発議第1号 予算特別委員会の設置について
- 散会の宣告

本日の会議に付した事件

開会、開議の宣告

- 日程第1 会議録署名議員の指名
- 日程第2 会期の決定
- 日程第3 諸般の報告
- 日程第4 行政報告
- 日程第5 委員長報告

質疑・討論・採決

- 日程第6 議案第1号 平成21年度日出町一般会計補正予算(第4号)について
- 日程第7 議案第2号 平成21年度日出町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)について
- 日程第8 議案第3号 平成21年度日出町簡易水道特別会計補正予算(第2号)について
- 日程第9 議案第4号 平成21年度日出町公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)について
- 日程第10 議案第5号 平成21年度日出町老人保健特別会計補正予算(第3号)について
- 日程第11 議案第6号 平成21年度日出町漁業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)について
- 日程第12 議案第7号 平成21年度日出町農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)について
- 日程第13 議案第8号 平成21年度日出町介護保険特別会計補正予算(第4号)について
- 日程第14 議案第9号 平成21年度日出町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)について
- 日程第15 議案第10号 平成21年度日出町水道事業会計補正予算(第1号)について
- 日程第16 議案第11号 平成22年度日出町一般会計予算について
- 日程第17 議案第12号 平成22年度日出町国民健康保険特別会計予算について
- 日程第18 議案第13号 平成22年度日出町簡易水道特別会計予算について
- 日程第19 議案第14号 平成22年度日出町公共下水道事業特別会計予算について
- 日程第20 議案第15号 平成22年度日出町老人保健特別会計予算について
- 日程第21 議案第16号 平成22年度日出町漁業集落排水事業特別会計予算について
- 日程第22 議案第17号 平成22年度日出町農業集落排水事業特別会計予算について
- 日程第23 議案第18号 平成22年度日出町介護保険特別会計予算について
- 日程第24 議案第19号 平成22年度日出町後期高齢者医療特別会計予算について
- 日程第25 議案第20号 平成22年度日出町水道事業会計予算について
- 日程第26 議案第21号 日出町公の施設の指定管理者の指定の手続き等に関する条例の制定について

- 日程第27 議案第22号 二の丸館の設置及び管理に関する条例の制定について
 日程第28 議案第23号 職員の給与に関する条例等の一部改正について
 日程第29 議案第24号 小学校の設置に関する条例の一部改正について
 日程第30 議案第25号 事務の委託に関する協議について
 日程第31 議案第26号 あらたに生じた土地の確認について
 日程第32 議案第27号 字の区域の変更について
 日程第33 議案第28号 損害賠償の額を定めることについて
 日程第34 議案第29号 土地の取得について
 日程第35 議案第30号 物品の購入について

提案理由の説明

- 日程第36 発議第1号 予算特別委員会の設置について

散会の宣告

出席議員（16名）

1番	安部 三郎君	2番	田原 忠一君
3番	森 昭人君	4番	上野 公則君
5番	後藤 佑君	6番	白水 昭義君
7番	佐野 故雄君	8番	佐藤 済江君
9番	佐藤 隆信君	10番	荒金 啓治君
11番	城 美津夫君	12番	佐藤 克幸君
13番	相原 正和君	14番	笠置 弘君
15番	笠置 久夫君	16番	佐藤 二郎君

欠席議員（なし）

欠 員（なし）

事務局出席職員職氏名

局長 名部 憲文君 次長 井川 功一君

説明のため出席した者の職氏名

町長 工藤 義見君 副町長 今宮 礼二君

教育長	石尾 潤治君	会計管理者	塩川 三次君
総務課長	工藤都四男君	財政課長	越智 好君
企画振興課長	吉良 正英君	税務課長	松木俊一郎君
住民課長	堀田 義人君	福祉対策課長	合田 俊君
健康増進課長	八坂 司君	生活環境課長	小石 英介君
商工観光課長	工藤 要一君	農林水産課長	横山 公敏君
都市建設課長	川西 求一君	上下水道課長	小石 好孝君
農委事務局長	近藤 嘉登君	教育委員会教育総務課長 ...	木付 尚巳君
教育委員会学校教育課長 ...	河野 健二君	監査事務局長	畑中 博司君
総務課長補佐	河野 晋一君	財政課長補佐	脇 英訓君
生涯学習課長補佐	藤原 寛君		

午前10時08分開会

議長（佐藤 二郎君） 皆さん、おはようございます。平成22年第1回日出町議会定例会を開会するに当たり、一言ごあいさつを申し上げます。

議員各位におかれましては、時節柄何かと御多用のところ、御出席を賜り厚く御礼を申し上げます。

今期定例会は、平成22年度一般会計予算など、議案30件が上程されております。

各議案につきまして、後ほど御説明がありますが、議員各位には十分に御審議を賜り、適切な議決をいただくとともに、議会運営全般にわたり格別の御配慮と御協力をお願いいたしまして、あいさつといたします。

・ ・

開会、開議の宣告

議長（佐藤 二郎君） ただいまの出席議員は16名です。定足数に達していますので、平成22年第1回日出町議会定例会を開会いたします。

これより、本日の会議を開きます。

会議の議事は、お手元に配付しております議事日程により行います。

・ ・

日程第1．会議録署名議員の指名

議長（佐藤 二郎君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

今期定例会の会議録署名議員は、会議規則第120条の規定により、6番、白水昭義君、13番、相原正和君を指名します。

日程第2．会期の決定

議長（佐藤 二郎君） 日程第2、会期の決定についてを議題とします。

お諮りします。本定例会の会期は、今月16日の議会運営委員会において、本日から3月5日までの12日間という案を作成しましたが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（佐藤 二郎君） 異議なしと認めます。したがって、本定例会の会期は本日から3月5日までの12日間に決定しました。

日程第3．諸般の報告

議長（佐藤 二郎君） 日程第3、諸般の報告を行います。

産業建設常任委員会委員長の交代がありましたので、御報告をいたします。

平成21年第4回定例会閉会后、荒金啓治君の委員長辞職願の提出を受け、12月25日に開催されました産業建設常任委員会におきまして、新たに委員長に佐藤隆信君、副委員長に上野公則君を互選した旨報告がありましたので、御報告をいたします。

また、閉会中でありましたので、日出町議会委員会条例第6条第1項の規定により、佐藤隆信君を議会運営委員に指名しましたことをあわせて御報告いたします。

次に、教育委員会から、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第27条第1項の規定により、教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出することになっております。

本年2月16日に結果報告がありましたので、報告します。

報告書につきましては、本日お手元に配付させていただいているとおりでございます。

次に、本年2月4日に大分県町村議会議長会事務局において開催されました、平成22年の大分県町村議会議長会役員会について、報告いたします。

この役員会は、町村数の減少のため、県内4町村の議長で構成する役員会に議決権を与え、総会にかわり開催されることになったものであります。

まず、大石会長のごあいさつに続き、全国町村議会議長会会長表彰の伝達及び大分県町村議長会会長表彰が行われました。

続いて、議事に入り、平成21年度補正予算（案）、平成20年度歳入歳出決算、平成22年度事業計画（案）並びに歳入歳出予算（案）が提案され、いずれも原案どおり可決されました。

次に、平成22年第1回杵築速見消防組合議会定例会の概要について、同組合議会副議長上野公則君に報告をお願いします。4番、上野公則君。

議員（４番 上野 公則君） 杵築速見消防組合議会の報告を行います。

去る２月１８日、平成２２年第１回杵築速見消防組合議会定例会が杵築市議会議事堂で開催されましたので、その概要を御報告いたします。

まず、議案第１号平成２２年度杵築速見消防組合予算についてであります。予算の総額は、歳入歳出それぞれ８億７，９３０万６千円で、昨年度と比較して５，８７５万７千円の減額であります。

歳入の主なものは、歳入予算の９９．６％を占めている日出町、杵築市からの負担金で８億７，５７１万９千円です。負担金のうち日出町分は４１．８８％の３億６，６７３万７千円となっております。

歳出の主なものは、総務費で８億６，６１４万４千円です。その中で一般管理費は、職員の人件費をはじめ、需用費、役務費等の経常経費、各種負担金及び退職手当積立金等が主で８億４，１８６万７千円となっております。そのほか消防活動費は、消防活動の直接的経費で消防車両にかかわる経費のほか、救急資機材購入費等が主なもので２，３９９万３千円となっております。

次に、議案第２号平成２１年度杵築速見消防組合補正予算（第３号）についてであります。今回の補正はことし３月退職する職員６名分の退職手当金等の人件費の補正が主なものであり１億１，９１６万２千円の増額で、歳入歳出がそれぞれ１０億９，１７６万８千円となっております。

次に、議案第３号杵築速見消防組合議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正については、雇用保険法等の一部改正に伴い条例の改正を行うものです。

次に、議案第４号杵築速見消防組合手数料条例の一部改正については、大分県から火薬取締法に関する事務処理の特例により、権限移譲となることに伴い改正するものです。

次に、議案第５号杵築速見消防組合火災予防条例の一部改正については、消防法の改正に伴い条例の整備を行うものであります。

以上、議案５件については可決いたしました。

最後に、消防本部庁舎建設について御報告いたします。杵築市が合併特例債を使い、事業主体となって施工することとなりました。そのため、当初見込まれておりました、日出町の負担金４億２，３４１万６千円が１億９，９７５万１千円となり、２億２，３６６万５千円の減額となる見込みである旨の報告がありました。

以上、甚だ簡単ではございますが、平成２２年第１回杵築速見消防組合議会定例会の報告を終わります。

議長（佐藤 二郎君） 次に、平成２２年第１回杵築速見環境浄化組合議会定例会の概要について、同組合議会副議長城美津夫君に報告をお願いいたします。１１番、城美津夫君。

議員（１１番 城 美津夫君） 平成２２年第１回杵築速見環境浄化組合議会定例会が、去る

2月16日、日出町議会議事堂で開催されましたので、その概要を報告いたします。

本定例会に上程されました案件は、議案3件であります。

まず、議案第1号杵築速見環境浄化組合議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正についてであります。船員保険法の改正により、地方公務員の船員のうち、再任用短時間勤務職員については、地方公務員災害補償法の規定に基づく補償を行うこととされたのに伴い、改正を行うものであります。

次に、議案第2号平成21年度杵築速見環境浄化組合会計補正予算(第2号)についてであります。

今回の補正については、予算の最終見直しを行い、既定の予算の総額に1,377万2千円を減額し、補正後の予算の総額を3億8,615万7千円とするものであります。

歳入の主なものは、負担金の1,369万9千円の減額であります。

歳出の主なものは、議会費の旅費等で49万9千円の減額。総務費の人件費等で62万5千円の減額。衛生費は、業務用薬品、燃料費、光熱水費、修繕料などの需用費関係や委託料等、細部の見直しにより1,264万8千円の減額であります。

次に、議案第3号平成22年度杵築速見環境浄化組合会計予算についてであります。

歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ4億200万円であります。前年度対比で1.5%増の予算であります。

まず、歳入の主なものでありますが、負担金は市町村負担金2億8,337万2千円、事業費補正負担金1億1,482万8千円、衛生手数料は352万8千円等であります。

次に、歳出であります。議会費及び総務費は7,409万9千円で、前年度対比26万9千円の増額であります。これは主なものとして人件費で、共済費の負担金率の増等によるものであります。

衛生費は1億1,407万1千円で、前年度対比1,435万8千円の増額であります。これは、機械設備点検整備で隔年に行われている汚泥脱水機、循環ポンプ等がふえたためであります。

公債費は2億1,283万円で、前年度対比882万7千円の減額であります。これは、平成6年度に借入れた起債の償還が終了したためであります。予備費につきましては100万円で、前年度と同額であります。

以上、上程されました議案3件につきましては、審議の結果、原案のとおり可決いたしました。

これをもちまして、甚だ簡単でございますが、平成22年第1回杵築速見環境浄化組合議会定例会の報告を終わります。

議長(佐藤 二郎君) 以上で、諸般の報告を終わります。

日程第4．行政報告

議長（佐藤 二郎君） 日程第4、行政報告を行います。

町長、工藤義見君。町長。

町長（工藤 義見君） おはようございます。本日、平成22年第1回日出町議会定例会を開催するに当たりまして御通知申し上げましたところ、議員の皆様には何かと御多忙のところ、御出席を賜り、御審議をいただきますことに対しまして、厚く御礼を申し上げます。

それでは、行政報告を申し上げます。

まず、平成21年度の一般会計決算見込みについて御報告を申し上げます。正式には、5月末に出納を閉鎖し、計数を精査後、議会で審議、承認いただくこととなりますが、現時点での状況は3月補正予算を踏まえた見込み数値となります。

平成21年度の決算見込みにつきましては、歳出の決算規模で、89億5千万円程度、前年度対比で14.1%程度の大幅な増額決算を見込んでおります。

これは、平成20年度補正予算で措置しました、定額給付金給付事業、子育て応援特別手当支給事業、地域活性化・生活対策臨時交付金事業等の繰越事業が決算額に加わること、また、少子・高齢化社会の進展による扶助費の増加、地域活性化・経済危機対策臨時交付金等を利用し、生活道路改良などのインフラ整備を進めたことによる普通建設事業費等の増加が主な要因となっております。

歳入決算額につきましては、町税におきまして、景気低迷による法人町民税をはじめとした全般的な落ち込みを予想しており、町税全体では、前年度比で5%弱、1億5千万円程度の減額を見込んでおります。一方、地方交付税につきましては、前年度比で7%程度、金額にしますと、町税の減額分とほぼ同額の1億5千万円程度の増額が見込まれております。

町債の借入額につきましては、前年度からの繰り越し財源分も含めて、7億8千万円程度を見込んでおります。

また、財源不足を補てんするための財政調整基金及び減債基金の取り崩しにつきましては、約2億円程度が見込まれておりますが、平成21年度末の基金残高は、前年度決算剰余金積立等により、前年度末に比べ、若干増加する見込みとなっております。

このように、今年度の決算は、景気回復の兆しが依然として見えない中ではありますが、概ね良好な状況で終了する見通しとなっております。

今後とも、将来にわたりまして、持続可能な財政運営を図るべく、鋭意努力してまいりたいと存じますので、何とぞ、議員皆様方、住民各位の御支援と御協力をお願い申し上げます。

次に、成人式についてであります。

1月10日、平成22年の成人式を中央公民館で開催いたしました。今年の対象者333名のうち、当日は230名の新成人の皆さんが参加しました。今年の新成人から全員、平成生まれとなっております。

新成人のお二人から意見発表があり、これまでの感謝の気持ちやこれからの決意をお聞きしまして、私からは「成人であることの自覚と責任を持ち、最後まであきらめず仲間と手を取り合いながら一步一步長い人生を歩んでください。」とお願いした次第であります。

次に、新春健康マラソンについてであります。

1月11日、まちおこし新春健康マラソン大会を大神深江港周辺で開催いたしました。この大会は、毎年小学生から高齢者まで幅広い年代層の方に参加していただき、あわせて町内の新鮮な海、山の幸を多くの人にアピールしていくことを目的に開催しております。

本年は、町内外から624名の参加がありました。沿道では、多くの方々から温かい声援をいただき、また、日出町総合型スポーツクラブ委員の協力による参加者の接待や深江みなと朝市も開かれ、新鮮な魚介類や野菜等が販売され、家族連れ等多くの人で賑わったところであります。

次に、暘谷城下雛祭りについてであります。

昨年に引き続き、開催しております暘谷城下雛祭りは、的山荘を中心に本年は致道館での雛人形の展示も含め、日出町観光協会が主催となって、町内ボランティア団体の皆様をはじめ、日出町文化協会加盟団体の皆様、そして、さざんか通り商店街の皆様の御協力により、一昨日の2月20日から3月14日までの23日間の日程で、開催いたしております。

的山荘には歴史を感じさせられる豪華な雛飾りや150点を超える雛道具が展示され、お茶席や琴演奏などの様々なイベントなども開催されております。

また、さざんか通り商店街にも、それぞれの雛飾りが展示されており、石ころたちの動物園では雛祭りに合わせ、企画展が開催されております。

ぜひ、この機会に多くの皆様の御来場をお願い申し上げます。

次に、県内一周駅伝についてであります。

本日より、2月26日金曜日までの5日間、第52回県内一周駅伝が17都市16チームの参加のもと、37区間385.6キロメートルのコースで開催されます。

速見郡チームは、市町村合併後、日出町単独チームとして5年目となります。他都市に比べ選手層の薄い中、選手の発掘や練習の積み重ねにより、昨年も12位と健闘を続けてきています。

選手を派遣していただきました企業や団体に感謝申し上げ、本年も日ごろの練習の成果を発揮し、昨年以上の成績を上げることを期待し、町民の皆様とともに応援を行いたいと思っております。

次に、第2次行財政改革プランについてであります。

第1次行財政改革プランが、平成21年度で終了いたしますので、引き続き第2次行財政改革プランの策定を進めていきましたが、2月15日の行財政改革推進委員会を経て、向こう3年間を計画期間としたプランがまとまりましたので、本議会において後日、報告させていただきます。

以上、甚だ簡単ではありますが、行政報告とさせていただきます。

さて、ここで一言お礼のごあいさつをさせていただきたいと思います。

日出町議会も、特に緊急を要する案件のない限り、今定例会をもちまして、議員皆様の任期4年間の最後の議会になるわけであります。この任期中、議員の皆様には、日出町政に関しまして、多大なる御指導、御協力をいただきましたことに対しまして、心からお礼を申し上げます。

いよいよ来る3月23日は、町議会議員選挙の告示、そして、3月28日には選挙を控えておりますが、これまでに培われた豊かな経験と深い見識をお持ちの議員皆様に、引き続き町政に参画していただくことを心から念願する次第であります。

また、今回勇退を表明しておられます議員におかれましては、町議会の議席を離れられましても、在任中と変わることなく、町政に対しまして従来どおり御指導、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。多年にわたります議員皆様の御厚情に対しまして、重ねて厚く感謝を申し上げ、お礼のごあいさつといたします。

議長（佐藤 二郎君） これで行政報告を終わります。

地方自治法第121条の規定により、説明のため関係職員の出席を求めましたので、御報告をいたします。

日程第5．委員長報告

議長（佐藤 二郎君） 日程第5、委員長報告を行います。

平成21年第4回定例会において、閉会中の審査に付された陳情及び事業等について、各委員会における結果及び所管事務調査の結果について、報告を求めます。

総務常任委員会委員長 佐藤済江君。8番、佐藤済江君。

総務常任委員長（佐藤 済江君） 総務常任委員会の閉会中の所管事務調査について御報告を申し上げます。

去る2月10日、午後1時30分より委員全員出席のもと、総務常任委員会の所管事務調査を行いましたので御報告いたします。

議題は、第2次日出町行財政改革プラン（案）についてであります。本改革の対象期間は、平成22年度から平成24年度までの3年間、策定に当たっては町長を本部長とする行財政改革推進本部及び民間の有識者から成る行財政改革推進委員を中心に行われ、本プランの取り組みについては、住民の代表である議会と情報を共有する連携が必要と明記されております。

今後、我々議会の果たす役割はますます重要であることも認識しておかねばならないと思います。

改革の柱は、6つの項目が示されております。1、町民との協働の推進、2、情報の共有化による透明性の向上、3、財政運営の健全化、4、機能的柔軟な組織の確立、5、定員管理と給与のあり方、6、議員の意識改革と人材育成であります。

また、今回は実施計画書が提出されました。内容は51項目から成り、数値目標、取組効果、年度目標が示されているが、ただいま検討中であり、本議会中には最終的なものが出されるということでございます。

財政システムの見直しとして事務事業評価、外部評価制度の検討、契約検査体制の充実として契約検査室系の検討、地籍調査業務で調査終了地区における課税の適正化、教育施設における光熱水道節減の推進では、節減した費用の2分の1に相当する金額を翌年度の予算として還元する、町民相談窓口の整備として町民の意見、相談事業を職員が直接開く窓口を設置する等々の新しい検討内容が目にとまりました。

委員より、高校跡地の有効利用が余りにも長期化していることへの懸念、民有地と隣接している町道や町有地の売却の推進、健康を支える環境づくりの推進については、取り組み効果として医療費等の抑制が挙げられているが、具体的な数値を掲げて取り組むべきであり、介護保険や国保の事業者としての本領を發揮されんことを要望したところであります。

最後に報告事項として、今年度の職員採用に関する報告、前納報奨金の上乗せ分についての支払いについて対象者に経緯説明と謝罪の文書を送り、近く差額分を返納すること、さらに2月3日、大分合同新聞への記事掲載について担当課長より説明と報告を受けたところでございます。

以上で閉会中の総務常任委員会の審査報告を終わります。

議長（佐藤 二郎君） 次に、産業建設常任委員会委員長 佐藤隆信君。9番、佐藤隆信君。産業建設常任委員長（佐藤 隆信君） 産業建設常任委員会の閉会中に実施した行政視察並びに所管事務調査の結果について報告いたします。

はじめに、12月議会で荒金前委員長から辞職願が提出されました。そして12月25日、私、佐藤隆信が委員長、上野公則君が副委員長に選出されましたことをまず最初に報告いたします。

当委員会は、1月20日、佐賀県武雄市に行政視察を行いました。今回の研修の目的は、イノシシの駆除対策について行いました。今回の研修で特に注視したところは、市がイノシシ課をつくり本格的に対策に取り組んでいること、住民や猟友会が協力し合って力を入れていることでした。捕獲したイノシシを地域の食資源として加工場をつくり、雇用をふやし、販売収益を上げるなど、一貫した対策をとられていました、など学ぶことがたくさん多くありました。日出町にも人的被害が起こらないよう、町に要望したところであります。なお、詳細につきましては報告書

を御一読お願いしたいと思います。

次に、平成21年第4回定例会において当委員会において付託された陳情第5号について報告いたします。

2月5日、10時より、委員全員出席のもと、町長をはじめ関係課長、職員の方々に出席を求め、きゅうり選別施設の改修に伴う助成金交付について審査を行いました。前回の委員会で継続審議の理由になっていました選別施設改修の項の予算が明らかになっていない点については、詳しい明細が提出されました。また、農協合併についてきゅうり部会は反対であり、選果機の使用については日出町の組合員がほとんどである旨の報告がありました。今、改修をしないと選果できなくなり、農家の生産販売ができなくなるということです。全員一致で採択いたしました。

以上で、産業建設常任委員会の、閉会中に実施した行政視察並びに所管事務調査の報告を終わります。

議長（佐藤 二郎君） 次に、社会厚生常任委員会委員長 森昭人君。3番、森昭人君。

社会厚生常任委員長（森 昭人君） それでは、社会厚生常任委員会の閉会中の審査につきまして御報告を申し上げます。

当委員会は、2月2日、教育長、関係課長に出席を求め、町長同席、委員全員出席のもと、学校改築と耐震補強計画、施設整備についての所管事務調査を行いましたので、その御報告を申し上げます。

まず、豊岡小学校であります。平成22年度1期工事、平成23年度2期工事を行いまして、総予算額約8億3千万円、現在、実施設計を作成中ということであります。特別教室棟の耐震補強工事につきましても、今年度約5,800万円の予算が計上されて、今定例会で審議をするということになります。

また、プールにつきましては平成24年度以降ということ、また、駐車場用地を取得をしないと、今年度取得をしたいという報告を受けております。

また、耐震診断、補強計画等発注済みの川崎小学校が工事費約9千万円、日出中学校が約2億円、平成23年度に耐震補強工事が計画をされております。そのほか藤原・大神小学校の教室棟が平成24年度、大神小中学校の屋内運動場が平成25年度、豊岡・日出幼稚園の園舎が平成26年度に耐震補強計画が予定され、それぞれその前年度に耐震診断と補強計画が予定をされておりますが、委員から、厳しい財政状況をにらみながらの今後の計画ということは理解できるんですが、もう少し早く対応できないかという指摘があり、執行部から、差し当たって耐震診断、補強計画だけでも早期に行いたいという回答を得たところでございます。

また、今回、給食センターの視察も行いました。特に、かねてから不備が指摘されているコンテナの積み出し口であります。積み出しの際にハエなどの害虫が搬入口のすき間から入るとい

うことで衛生管理上、大変問題がある、また、場内の湿度温度管理の設備も現状では対応できておらず、いずれにしても、老朽化し耐震の基準に達しないだろう建物の改築、施設整備は今後、業務委託とあわせて協議をする必要があるということであります。

執行部からは、最新設備等を兼ね備えた由布市の給食センターの視察を行い、施設整備費、運営費等の研究を重ねている、また、今年度、運営委員会の議題に業務委託の問題を議題に上げ協議をする等報告があり、今後本格的に協議をするよう、委員会から提言をしたところであります。

以上、甚だ簡単であります。社会厚生常任委員会の閉会中の審査の御報告とさせていただきます。

議長（佐藤 二郎君） 次に、議会報編集特別委員会委員長 森昭人君。3番、森昭人君。

議会報編集特別委員長（森 昭人君） それでは、現議会報編集特別委員会報告、最後ということになります。報告をさせていただきますと思います。

議会報編集特別委員会は閉会中、1月12日、19日の2回にわたり委員会を開催いたしまして議会だより第79号の編集を行い、1月28日に全戸配付をいたしたところでございます。

以上で、簡単ですけれども、報告を終わります。

議長（佐藤 二郎君） 以上で委員長報告を終わります。

質疑・討論・採決

議長（佐藤 二郎君） これより委員長報告に対する質疑を行います。質疑はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

議長（佐藤 二郎君） 質疑なしと認め、これで質疑を終わります。

これより委員長報告に対する討論を行います。討論はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

議長（佐藤 二郎君） 討論なしと認め、これで討論を終わります。

これより採決を行います。お諮りします。ただいま報告がありました各常任委員会及び特別委員会における審査及び調査の件は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（佐藤 二郎君） 異議なしと認めます。したがって、各常任委員会及び特別委員会における審査及び調査の件は委員長の報告のとおり決定しました。

日程第6．議案第1号

日程第7．議案第2号

日程第8．議案第3号

日程第 9 . 議案第 4 号
日程第 1 0 . 議案第 5 号
日程第 1 1 . 議案第 6 号
日程第 1 2 . 議案第 7 号
日程第 1 3 . 議案第 8 号
日程第 1 4 . 議案第 9 号
日程第 1 5 . 議案第 1 0 号
日程第 1 6 . 議案第 1 1 号
日程第 1 7 . 議案第 1 2 号
日程第 1 8 . 議案第 1 3 号
日程第 1 9 . 議案第 1 4 号
日程第 2 0 . 議案第 1 5 号
日程第 2 1 . 議案第 1 6 号
日程第 2 2 . 議案第 1 7 号
日程第 2 3 . 議案第 1 8 号
日程第 2 4 . 議案第 1 9 号
日程第 2 5 . 議案第 2 0 号
日程第 2 6 . 議案第 2 1 号
日程第 2 7 . 議案第 2 2 号
日程第 2 8 . 議案第 2 3 号
日程第 2 9 . 議案第 2 4 号
日程第 3 0 . 議案第 2 5 号
日程第 3 1 . 議案第 2 6 号
日程第 3 2 . 議案第 2 7 号
日程第 3 3 . 議案第 2 8 号
日程第 3 4 . 議案第 2 9 号
日程第 3 5 . 議案第 3 0 号

提案理由の説明

議長（佐藤 二郎君） 日程第 6、議案第 1 号平成 2 1 年度日出町一般会計補正予算（第 4 号）
についてから、日程第 3 5、議案第 3 0 号物品の購入についてまでの議案 3 0 件を一括して上程
し、議題といたします。

提出者から提案理由の説明を求めます。町長、工藤義見君。町長。

町長（工藤 義見君） それでは、提案理由の御説明を申し上げます。

今期定例会に御提案申し上げ、御審議いただきます30件につきまして、順次その概要を御説明申し上げます。

まず、今期定例会に提案いたしております議案第1号平成21年度日出町一般会計補正予算（第4号）から議案第10号平成21年度日出町水道事業会計補正予算（第1号）までの補正予算関係議案につきまして、その概要を御説明申し上げます。

一般会計についてであります。今回の補正予算は、年度の最終補正予算でありますので、各事業費の確定または年度末の決算見込みによる減額または増額、財源の補正など歳入歳出予算の計数整理と、国の2次補正予算の成立を受けて実施します、地域活性化・きめ細やかな臨時交付金に関する事業費を合わせて編成いたしております。

補正をいたしました額は、既定の予算の総額から6,595万2千円を減額し、補正後の予算の総額を85億8,227万3千円とするものであります。

まず、地域活性化・きめ細やかな臨時交付金事業についてであります。この臨時交付金の主旨は、きめ細かなインフラ整備を進め地域の活性化を図ることを目的としており、地方公共団体独自の実施計画に基づく事業に対し、一定の上限の範囲内で、国庫支出金として交付されるものであります。

日出町では、実施計画として7事業を定め、総額で1億1,673万円の歳出予算を計上しております。事業の主なものとしては、防災行政無線整備事業、生活道路舗装改良事業、交通安全施設整備事業、地区公民館、ふれあいセンターのトイレ改修事業等であります。

そのほかの補正では、歳出におきまして、総務費で、町民の足となる生活路線を守るための地方バス路線維持費補助金、民生費で、本年6月より支給が開始されます子ども手当のシステム開発費、農林水産業費で農協のきゅうり選別施設改修事業補助費を計上しております。

また、土木費におきましては、土地開発基金で平成11年度に購入しました、日出佐尾地区の高校跡地進入路に当たる土地の買い取り費をまちづくり交付金事業で計上し、教育費で学校事務支援センター設置に向けた備品購入等の必要経費を計上しております。

また、各費目におきまして、事業費の確定により、不用額等を減額したほか、不足額の組み替えをいたしております。

歳入につきましては、国庫支出金で地域活性化・きめ細やかな臨時交付金を計上したほか、土地売払い収入や基金・預金利子などの財産収入、寄附金等を増額計上し、事業費確定に伴い国・県支出金、分担金・負担金、町債を調整するとともに、財政調整基金からの繰入金を減額することにより財源調整いたしております。

また、予算第2条で繰越明許費、予算第3条で地方債の補正をお願いしております。

次に、特別会計の補正予算の概要を御説明申し上げます。

国民健康保険特別会計、老人保健特別会計、介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計の各特別会計につきましては、保険給付費、医療給付費、広域連合納付金等の決算見込み額に基づき、歳出予算を調整し、それに伴う国県支出金、支払基金交付金、一般会計からの繰入金等の財源につきまして、所要の予算措置をしております。

簡易水道特別会計、公共下水道事業特別会計、漁業集落排水事業特別会計、農業集落排水事業特別会計の各特別会計につきましては、歳出で事業費の確定等に伴う不用額の減額補正を行い、歳入では、使用料、受益者負担金等を決算見込額により調整した上、一般会計繰入金により財源調整いたしております。

また、公共下水道事業特別会計におきまして、予算第2条で繰越明許費、予算第3条で地方債の補正をお願いし、漁業集落排水事業特別会計におきまして、予算第2条で地方債の補正をお願いいたしております。

水道事業会計につきましては、まず、予算第3条の収益的収入及び支出におきまして、本年度決算見込みに基づき、収入で給水収益、手数料を減額補正しております。

また、支出では、営業費用のうち、原水及び浄水費、受託工事費の路面復旧費、特別損失で過年度損益修正損の不足分を増額し、予備費の減額により収支の調整をいたしております。

予算第4条の資本的収入及び支出につきましては、本年度決算見込みに基づき、収入で工事負担金を増額し、支出では、建設改良費のうち公有財産購入費、設計委託料、改良工事費を減額しております。また、今回の補正に伴いまして財源の組み替えを行っております。

続きまして、平成22年度の当初予算案につきまして、御説明申し上げます。

国におきましては、昨年秋に鳩山新政権が誕生し、マニフェストに掲げられた主要事項を実現させるため、既存予算の見直しや新たな財源の創出などの基本方針を閣議決定し、国と地方の関係にかつてないほどの変革が予想されております。

地方財政につきましては、個人所得の大幅な減少や企業収益の悪化等により、地方税収入や地方交付税の原資となる国税収入が引き続き落ち込む一方、社会保障関係経費の自然増や公債費が高い水準で推移すること等により、財源不足が過去最大の規模に拡大すると見込まれております。一方、国の「平成22年度予算編成の基本方針」におきましては「地域のことは、地域で決める」地域主権の確立に向けた制度改革に取り組むとともに、地域に必要なサービスを確実に提供できるよう、地方財政の所要の財源を確保することで地方経済を支え、地域の活力を回復させるとしております。

このような中、日出町では、平成17年度策定の「行財政改革プラン」のもとで、財政健全化の取り組みを進め、基金の積み増しや起債残高の減少等、一定の成果を上げてきました。

しかしながら、現下の財政運営は、人件費や普通建設事業費等の歳出の抑制に努める一方で、歳入において、地方交付税の大幅な増額や緊急経済対策などの国庫支出財源に支えられた依存構造となっており、また、将来的には、各種公共施設の老朽化に伴う大規模修繕や建て替えなどの財政需要が予測されており、引き続き予断を許さない状況であります。

平成22年度の予算編成に当たりましては、このような財政環境を十分認識した上で、国における予算編成の動向等を注視しながら、年々変化し多様化している町民の要求・期待に対処するため、第4次日出町総合計画に掲げた将来像「人と自然が調和したふれあいと活力あるまち」の実現に向けて、事業の選択と重点化を進め、限られた財源の中で「自立・活力・発展」をスローガンに、行政効果の最大化を図ることを基本方針として予算編成をいたしました。

この基本方針に基づき編成しました平成22年度の一般会計当初予算案の総額は8億7,600万円となり、前年度当初予算と比較いたしますと15.4%、1億6,900万円の大幅増となり、特別会計予算案におきましては、6億8,182万3千円で、3.3%、1億9,821万2千円の増となっております。

それでは、議案第11号平成22年度日出町一般会計予算についてから、議案第20号平成22年度日出町水道事業会計予算までにつきまして、その概要を御説明申し上げます。

まず、平成22年度日出町一般会計予算であります。歳入につきましては、町税を2億2,558万2千円、前年度対比1,918万4千円、伸び率で0.7%の減少と見込んでいます。個人町民税、固定資産税につきましては、若干の増加が見込まれるものの、法人町民税につきましては、依然として企業収益回復の兆しが見られず、減少が見込まれることが主な要因であります。

町税とともに、歳入の根幹となります。地方交付税につきましては、新政権における平成22年度地方財政対策の大きな柱であります。「地方交付税の対前年度比1兆1千億円の増額」を受けまして、基準財政需要額に、「地域活性化・雇用等臨時特例費」が新たに創設されることとなります。これにより、普通交付税を1億9,500万円、前年度対比2億3,000万円、伸び率13.4%の増加と見込んでおります。また、特別交付税につきましては、前年度と同額の1億2,000万円を計上しております。

地方譲与税、地方消費税交付金、地方特例交付金等の各種交付金につきましては、国が作成する地方財政計画や県で推計しました数値を参考にして計上しております。

町債につきましては、9億5,740万円で前年度対比3億3,150万円、伸び率で53.0%の大幅な増加となっております。これは、豊岡小学校増改築事業債、まちづくり交付金事業債等の増加、また、地方財政計画により臨時財政対策債の増額が見込まれることが主な要因であります。

歳出予算の概要につきましては、まず、性質別に見ますと人件費、扶助費、公債費の義務的経費が、46億7,801万円で前年度対比11.2%の増となりました。内訳は、人件費が1.4%の増、扶助費が27.9%の大幅増、公債費が7.9%の増となり、歳出全体に占める義務的経費の構成比は53.5%となっております。

扶助費が大幅増となりましたのは、国の施策である子ども手当の給付事業費を新規に計上したことが主な要因であります。

投資的経費の総額は、11億2,462万9千円であり、前年度対比87.8%の大幅な増となっております。これは、懸案でありました豊岡小学校校舎増改築事業を2カ年の継続事業として組みまして新規計上したこと、また、あわせて豊岡小学校特別教室棟の耐震補強事業に取り組むことが主な要因であります。そのほかにも豊岡保育園、川崎保育園の増築等の整備を支援する社会福祉施設整備事業、また、まちづくり交付金事業や道路改良事業費等の土木関係予算に対し、積極的な予算計上を行い、地域経済の活性化を図ります。

それでは、一般会計歳出予算につきまして、第4次日出町総合計画の施策の大綱に基づき、新規及び重点事業を中心に概要を御説明申し上げます。

歳出の主な事業としては、「人」を大切にすまちづくりを実現するため、「人」が輝く施策として、高齢者に対する予防接種事業や障がい者の自立支援事業等を継続、充実させることで、高齢者や身障者が地域の中で生き生きと生活できる町を目指した予算編成としております。

「人」を育てる施策としては、子育て支援対策として、次世代育成支援対策事業、児童環境づくり基盤整備事業等を引き続き実施します。

また、母子保健事業の中で、不妊治療助成費を新規に計上し、緊急雇用事業で安全安心なお産・育児支援事業費を計上するなど、安心して子育てできる環境づくりを目指した予算編成としております。

「人」を守る施策としては、防災まちづくり事業で上仁王の防火水槽設置費や交通安全施設整備事業費等を計上したほか、緊急雇用事業で、消防水利調査及び水利台帳電子化事業費を新規に計上し、災害から住民を守るシステムの強化を図ります。

「自然」と調和したまちづくりでは、河川・海水等の水質調査委託費を計上し、自然環境の保全に努めるほか、ごみ処理ステーション設置補助費等により、町民の良好な生活環境の保全に努めます。また、公共下水道の整備を計画的に推進し、下水道整備計画区域外については合併処理浄化槽設置整備事業を引き続き実施します。

「ふれあい」を広げるまちづくりでは、町民と協働のまちづくりを推進するため、地域活性化協働推進活動助成金、地域振興活動費等を計上し、ふれあいセンターの活性化を図るとともに、NPO法人やボランティア団体等、町民が主体となった地域活性化の活動を支援します。

また、新規事業として、シルバー人材センター設立に向けた調査費を計上しております。

国際交流の推進では、A P U学生との農業体験交流、食文化の交流を引き続き実施し、町民に国際文化を体験してもらうための予算としています。

「活力」を育てるまちづくりでは、農林業振興対策として、昨年度から取り組んでいる飼料米推進交付金事業、J A 日出町販路拡大推進事業等を引き続き実施します。また、拡大するイノシシ被害対策を総合的に実施するため、従来の電気柵購入補助等と合わせて、捕獲イノシシ1頭につき6千円の報奨金を新規に予算計上しております。

また、農地保全を図るため、土地改良施設維持管理適正化事業として、老朽化した藤原地区の雲田ため池改修工事に取り組みます。

水産業の振興では、漁協水産振興補助金により、車えび・ガザミの稚魚放流事業を支援し、広域型増殖場中間育成事業等により、水産物の安定確保に努めてまいります。

商工業・観光振興としては、商業後継者の育成対策のほか、城下かれい祭り、ザビエルの道ウォーキング大会を引き続き実施します。

また、貴重な文化遺産として、町が取得します的山荘の維持管理に係る予算を文化財保護費として予算計上しており、文化財としての保存とともに、新たな観光資源としての活用を図ります。

「活力」を支えるまちづくりでは、暘谷駅を中心とした「まちの顔」となるシンボル空間の形成と、暘谷城を中心とした歴史的な町並みの保全・活用を目的として、平成18年度より取り組んできました、まちづくり交付金事業を引き続き推進します。平成22年度は、歴史的建造物である隅櫓の建築、二の丸南浜線、暘谷駅北口線等の道路整備を計画しております。また、そのほかの道路整備では、笹尾松ヶ鼻線・南北線・内野深江港線を重点路線として引き続き整備していくほか、新規路線として豊岡新道線・寺町線等の道路改良に取り組みます。

また、高齢者等の生活の足を確保するため、コミュニティバス運行事業を引き続き実施するとともに、公共交通である地方バス路線維持に対する補助費を計上しております。

以上、歳出予算の概要を申し上げましたが、これらに対する財源不足を補てんするため、財政調整基金から1億1,910万2千円、減債基金から1億円をそれぞれ取り崩し、財源調整いたしております。

次に、特別会計予算につきまして、御説明いたします。

国民健康保険特別会計当初予算案の総額は、28億7,504万4千円とし、前年度当初予算に比べ、5.0%、1億3,645万1千円の増となっております。

歳出につきましては、保険給付費を前年度比4.6%の増加と見込んでおります。また、保健事業費につきましては、特定健康診査の受診率の向上、訪問指導事業の事業拡大分を見込み、増額計上しております。

歳入については、保険税収入を前年度比0.9%の微増、国庫支出金につきましては、前年度比4.6%の増加と見込んでおります。

一般会計からの繰入金につきましては、前年度比13.4%減の1億2,596万7千円を計上し、歳出に対する財源不足を補てんするため、国保財政調整基金から4,950万7千円を取り崩し、財源調整いたしております。

簡易水道特別会計につきましては、予算総額は、歳入歳出それぞれ1,010万円とし、前年度比で24.1%、322万1千円の減となっております。

歳出の主なものは、南端地区改良工事費、水質検査手数料、徴収業務委託料等であります。

歳入につきましては、使用料、加入金等を計上し、一般会計繰入金で財源調整いたしております。

公共下水道事業特別会計につきましては、予算総額は8億9万8千円とし、前年度比で0.8%、651万8千円の減となっております。

歳出では、污水管布設等の面整備工事に伴う施設整備費、浄化センター増改築に伴う施設整備費、浄化センター及び洲崎汚水中継ポンプ場の維持管理費、借入金の元利償還金などを計上しております。

歳入では、受益者負担金、下水道使用料、国庫補助金、県支出金、下水道事業債などを計上し、一般会計繰入金で財源調整いたしております。

老人保健特別会計につきましては、予算総額は9千円とし、前年度比で99.1%、99万1千円の減となっております。後期高齢者医療制度への移行により、老人保健特別会計は、現在、清算業務のみの会計となっております。

漁業集落排水事業特別会計につきましては、予算総額は3,470万9千円とし、前年度比で、43.3%、2,653万1千円の減となっております。

歳出では、管路の修繕等施設整備事業費、大神漁業集落浄化センター維持管理費、借入金の償還金等を計上しております。歳入では、下水道使用料、資本費平準化債などを計上し、一般会計繰入金で財源調整いたしております。

農業集落排水事業特別会計につきましては、予算総額は3,726万円とし、前年度比で2.6%、98万円の減となっております。

歳出では、管路の修繕等施設整備事業費、原山浄化センターの維持管理費、借入金の償還金等を計上しております。歳入では、下水道使用料、資本費平準化債を計上し、一般会計繰入金で財源調整いたしております。

介護保険特別会計につきましては、まず、保険事業勘定分の予算総額は、21億4,232万5千円とし、前年度比で5.8%、1億1,752万8千円の増となっております。

平成22年度は、第4期介護保険事業計画の2年目となり、高齢化がさらに進行する状況の中、計画期間の収支を平準化するため、基金の取り崩しで対応するなど、厳しい財政下での事業となっております。予算編成の基礎となる、保険給付費及び地域支援事業費は、前年度比で、7.6%、1億5,028万2千円の増加と見込んでおります。

歳出では、一般管理費や要介護認定事務費、介護サービス、介護予防サービス等の保険給付費、地域支援事業費などを計上し、歳入では、介護保険料、国庫負担金、調整交付金、支払基金交付金、県支出金、一般会計繰入金をそれぞれ負担割合に基づき財源措置しております。

次に、介護サービス事業勘定につきましては、予算総額は、1,603万3千円とし、前年度比で6.9%、103万5千円の増となっております。

歳出では、一般管理費、介護予防サービス計画作成委託費等を計上しております。

また、歳入では、サービス収入として介護予防給付費収入を計上し、一般会計繰入金で財源調整をいたしております。

後期高齢者医療特別会計につきましては、予算総額は、2億6,624万円5千円とし、前年度比で7.8%、1,931万7千円の増となっております。

歳出では、一般管理費や後期高齢者医療広域連合納付金等を計上し、歳入については、後期高齢者医療保険料と保険基盤安定繰入金などの一般会計繰入金で措置しております。

日出町水道事業会計予算につきましては、予算第3条の収益的収入及び支出では、予算総額を3億8,267万5千円とし、前年度比で、2,246万2千円の減となっております。

収益的収入では、給水収益を3億7千万円とし、その他の収入につきましては、前年度決算見込額を勘案して計上しております。

収益的支出では、営業費用を前年度比で1.7%、543万6千円の増で計上いたしております。

平成22年度におきましても、良好な経営状態を保つため、前年度実績等を勘案し、経費の節減や効率的な執行に努めてまいります。

予算第4条の資本的収入及び支出については、収入では、3,670万5千円を計上し、その主なものは工事負担金と補助金であります。

それに対する支出では、2億6,849万2千円を計上しており、主なものは、固定資産購入費、新規配水管布設工事などの施設改良費、企業債償還金などです。

財源不足額2億3,178万7千円は、過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、当年度分損益勘定留保資金、減債積立金、建設改良積立金で補てんいたします。

以上、議案第11号の平成22年度一般会計予算から、議案第20号の平成22年度水道事業会計予算まで、当初予算案につきまして、甚だ簡単ではありますが、御説明申し上げます。

次に、議案第 2 1 号日出町公の施設の指定管理者の指定の手続き等に関する条例の制定についてであります。

平成 1 5 年 9 月に施行されました改正地方自治法により公の施設の管理運営については、これまでの管理委託制度が廃止され、指定管理者制度が導入されました。

この改正により、これまで公の施設の管理運営の委託先は町の出資法人や公共的団体等に限定されていましたが、民間事業者を含めた幅広い団体に委託することが可能となりました。

今後、町の施設の管理運営をより効率的・効果的に行うため、指定管理者制度が活用できるよう条例の制定をお願いするものであります。

次に、議案第 2 2 号二の丸館の設置及び管理に関する条例の制定についてであります。

平成 1 8 年度から、まちづくり交付金事業により暁谷城趾周辺の整備を進めてまいりましたが、その中核施設の一つであります二の丸館が観光案内や地域特産品の販売、軽食喫茶、休憩所等の機能を備え、本年の 3 月末までに完成し、供用開始となりますので、地方自治法第 2 4 4 条の 2 第 1 項の規定に基づき、二の丸館の設置及び管理に関し、必要な事項を定めた条例の制定をお願いするものであります。

次に、議案第 2 3 号職員の給与に関する条例等の一部改正についてであります。

第 1 条、職員の給与に関する条例の一部改正についてであります。

平成 1 7 年 4 月より、全職員の御協力をいただき、給料月額の 5 % を減額させていただいておりますが、依然として厳しい財政状況にあることから、当面、平成 2 3 年 3 月 3 1 日までの向こう 1 年間引き続き職員の御理解をいただきまして、全職員に給料月額 5 % の減額をお願いするものであります。

次に、第 2 条、技能労務職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正及び第 3 条、日出町企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正は、ともに第 1 条で説明いたしました全職員に給料月額 5 % の減額をお願いするため、関係条例を整備するための改正であります。

次に、第 4 条、日出町特別職の職員で常勤のもの給与に関する条例の一部改正についてであります。

平成 2 1 年 4 月 1 日から平成 2 2 年 3 月 3 1 日まで町長については、給料月額 1 2 % を減額、また副町長にあつては、給料月額 8 % を減額していましたが、県下の市町村の実施状況や職員の減額継続を踏まえ、引き続き平成 2 3 年 3 月 3 1 日までの向こう 1 年間、同額の減額をしたいので改正をお願いするものであります。

次に、第 5 条、教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部改正についてであります。

第 4 条で御説明いたしましたとおり、教育長につきましても同様に減額を継続し、平成 2 3 年 3 月 3 1 日まで給料月額 8 % を減額したいので条例改正をお願いするものであります。

次に、議案第24号小学校の設置に関する条例の一部改正についてであります。

平成20年4月8日、国土調査によりまして、藤原小学校の現行地番が合筆により変更になりましたので、設置位置の地番及びその他の小学校につきましても表示方法を修正したいので、議会の議決をお願いするものであります。

次に、議案第25号事務の委託に関する協議についてであります。

道路交通網の整備等により、住民の方の通勤・通学圏が拡大しており、既存の行政区域を越えた住民サービスが求められていることから、「おおいた広域窓口サービス」として、現在、日出町と大分市・別府市・中津市・宇佐市・国東市・杵築市・由布市・九重町との協定により戸籍、住民票、印鑑証明等の請求ができるよう整備されております。

今年7月から新たに竹田市が加わるため、日出町と協議により規約を定めたいので、議会の議決をお願いするものであります。

次に、議案第26号あらたに生じた土地の確認について及び議案第27号字の区域の変更についてであります。

県営日出港局部改良事業に伴う港内の公有水面埋め立てにより、本町の区域内にあらたな土地が生じたので、その旨の確認と字の区域を変更する必要がありますので、地方自治法第9条の5第1項及び第260条第1項の規定により議会の議決をお願いするものであります。

次に、議案第28号損害賠償の額を定めることについてであります。

職員の運転する公用車が、対向車線を走行中の車両に衝突し、損傷を与えたことにより国家賠償法第1条第1項の規定による損害賠償の責任が生じたので、地方自治法第96条第1項第13号の規定により議会の議決を求めるものであります。

次に、議案第29号土地の取得についてであります。

皇室をはじめ多くの著名人が訪れた城下かれのいの名店であり、日出町の指定文化財でもある的山荘を保存活用し、文化・観光振興を通して地域の活性化を図るため、日出町字三の丸2660番地ほか16筆、面積1万810.6平方メートルの土地を取得したいので、町有財産条例第2条の規定により議会の議決をお願いするものであります。

次に、議案第30号物品の購入についてであります。

町内の小学校における教育用パソコン及び周辺機器を購入し、情報教育の一層の向上に努めたいので、町有財産条例第2条の規定により、議会の議決をお願いするものであります。

以上、今期定例会にお願いいたしました議案30件につきまして、甚だ簡単ではありますが、御説明申し上げました。何とぞ慎重な御審議を賜りまして、御賛同くださいますようお願い申し上げます。

議長（佐藤 二郎君） 提案理由の説明が終わりました。

日程第36．発議第1号

議長（佐藤 二郎君） 日程第36、予算特別委員会の設置についてを議題といたします。

お諮りします。議案第1号から議案第20号までの20件につきましては、議長を除く全議員をもって構成する予算特別委員会を設置し、審査することにしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（佐藤 二郎君） 異議なしと認めます。したがって、議案第1号から議案第20号までの20件につきましては、議長を除く全議員をもって構成する予算特別委員会を設置し、審査することに決定しました。

お諮りします。ただいま設置されました予算特別委員会の委員の選任については、日出町議会委員会条例第6条第1項の規定により、議長を除く全議員を指名したいと思っております。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（佐藤 二郎君） 異議なしと認めます。したがって、ただいま指名いたしました議長を除く全議員を予算特別委員会委員に選任することに決定しました。

これより、予算特別委員会委員長及び副委員長の選任を行います。

委員長及び副委員長の選任の方法は、日出町議会委員会条例第7条第2項の規定により、予算特別委員会において互選することになっておりますので、委員長及び副委員長の互選をお願いいたします。

委員長、副委員長の互選が終わるまで、ここでしばらく休憩をしたいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（佐藤 二郎君） 異議なしと認めます。したがって、しばらく休憩をいたします。

恐れ入りますが、会議室へお集まりください。

午前11時26分休憩

.....
午前11時41分再開

議長（佐藤 二郎君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

予算特別委員会におきまして、正副委員長の互選が行われ、その結果の報告が議長の手元に参りましたので、御報告いたします。

予算特別委員会委員長に11番、城美津夫君、副委員長に4番、上野公則君が互選されました

ので、その旨を御報告をいたします。

以上で予算特別委員会の設置及び委員の選任を終わります。

・

散会の宣告

議長（佐藤 二郎君） 以上で本日の日程は全部終了いたしました。

本日は、これで散会したいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（佐藤 二郎君） 異議なしと認めます。したがって、本日はこれにて散会することに決定しました。

本日はこれで散会いたします。御苦労さまでした。

午前11時42分散会